



就任のご挨拶

山東老人クラブの現状と改革に向けて

山東老人クラブ会長

瀬戸川 恒雄

この度、山東老人クラブ連合会の会長に推挙され、就任いたしました。

この度、山東老人クラブ連合会の会長に推挙され、就任いたしました。もとより浅学菲才な私のようなものが、会長の重責を担うには、はなはだ荷が重過ぎますが、役員の方々や会員の皆様方のご支援、ご協力をたまわり、何とか職責を全ういたしたいと思つております。

今日、激動の社会の中で、老人クラブを取り巻く環境は、年々厳しくなっています。以前のように、地域社会の重要な活動団体としての位置づけがなされており、自治会単位でほとんどの人が65歳になれば、老人クラブに入っていただけでしたが、産業構造の変化とともに、多くの人が65歳を越

えても、働いておられ、仕事を中心の生活の中では、なかなか老人クラブに加入していただけません。

地域活動に参加するよりも、会社の仲間の集まりや個々に自分の好きな趣味のサークルに入り、自分的人生を楽しんでおられます。また、役員になり、老人クラブのお世話ををするのも煩わしく、役員のなり手もおられなくなり、山東老人クラブが増加しています。

一方、いろいろな行事に参加された会員の方々の感想は、どの行事に参加しても和気あいあいと、仲間とも楽しく過ごせてよかつたと話されています。参加された多くの会員の方々は、普

段味わえない開放感を満喫されておられます。一步の勇気を出して、老人クラブ活動に参加いただければ、会員同士の交流やスポーツなどで一緒に楽し汗を流し、雑談しながら愉快に過ごしておられ、参加してよかったです。それだけに、今後も高齢化社会の活性化の重要な一翼を老人クラブも担つていかなければなりません。

厳しい現状をしつかりと受け止め、これから老人クラブ活動の維持発展のために、これまで学区、自治会単位で役員を選出していましたが、さらにこれまでの選出方法に新たな選出方法を導入することで、執行部の体制を整えていきました

高齢者の最大の関心ことは、健康であります。これらの老人クラブの活動の中心的な行事として「健康」をテーマに取り組み推進していくしかねばなりません。わかりやすく、誰もが気軽に参加できる高齢者向けのボケ防止教室・膝腰痛み防止体操・体力維持教室・介護予防教室等を他の機関と共同で計画立案するととも

にせつかく多くの会員が参加されています各種スポーツ大会の中に、前記の専門家や、インストラクター等を招聘して、大会の一部に組み入れて、手軽に楽しみながら健康に暮らしていかねばなりません。

第84号

平成28年7月28日
山東老人クラブ連合会



何卒、改革への趣旨をご理解いただき、前向きなご意見やご支援をいただきながら、新しい山東老人クラブ連合を目指していきたいと考えております。今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

老人クラブの活動の基本理念に立ち返り、地域で助け合い・支え合つて少子高齢化社会を乗り越えていかねばなりません。

ある「健康・友愛・奉仕」の理念に立ち返り、地域で助け合い・支え合つて少子高齢化社会を乗り越えていかねばなりません。

研修旅行に参加して

6月23・24日の両日山陰
のはわい温泉での一泊研修
旅行に参加しました。昨年
までは数台のバスでの旅で
したが、今年は41名の参加
のため1台での旅、寂しい
ところも有りましたが、車
内はお酒を酌み交わしながら
笑いが溢れる和やかな雰
囲気で快適な研修旅行とな
りました。

梅雨時期でもあり雨が心配されました。初日は晴れ間も見られ心配顔から笑顔が戻り、会話が弾む中、高速道路を一路、気の遠くなるような年月を経て自然が作り出した造形美である「鳥取砂丘」へと向かって快調に走り、そこに、人の力で新たな造形美を造り出し、た砂を素材にした彫刻作品を鑑賞、今までにない迫力に感動と感激を得たものです。聞くところに寄りますと会期が終われば、砂像はもとの砂に戻されるそうです。限られた期間しか存在することができない砂像、永遠に残らないがゆえの美しさが、大きな魅力となっています。感動と笑顔の中、続いて晴れ間が行き渡つた日本海の美しい風景を横に

旅のメインイベント懇親会が、瀬戸川恒雄会長の挨拶に続き、前会長の岩崎文松氏の乾杯の音頭で宴会が始まり、あちこちに輪が動き活発な会話、意見交換の中で親睦が深まり、又カラオケの熱唱で熱気溢れる宴會となりました。



平成28年度 米原市山東老夕連単位老夕役員名簿

単老々名	会長	副会長(男)	副会長(女)
柏原	菊池保夫	高田富之	花月公子
梓	岩崎文松	岩根富雄	保正静代
志賀谷	川瀬正雄	箕浦芳雄	井関孝子
山室	河内常男	大橋貞司	竹田美智子
大鹿	力石寅次	中西三千人	
本郷	上野元義	高畠豊和	伊藤明美
西山	小野兵衛	中川守	藤岡節子
夫馬	藤田八郎	藤田利和	藤田ちさと
朝日	庄宣和	宮部重之	坪井良子
村居田	山中八郎	堀居栄士	山中悦子
井之口	池田富和	小原辰男	小原鈴子
野一色	野一色武治	野一色義嗣	塚越八栄子
本市場	森田遙旗	岡田満博	玉置博子
池下	岩島信幸	大橋丈夫	川瀬千代子

馬の背を越えて日本海まで
は行けず非常に残念な結果
となり心残りとなりました。
が、雄大さ壯大さは車内、
周辺施設等でも確認でき、
改めて規模の大きさに皆さ
んの喚起の言葉に表れてい
ました。昼食後、とうふち
くわの里でのショッピング、
いろいろ加工されたちくわ
に試食が進み味の評価をし
ながら、大賑わいの楽しい
買物となりました。

たくさんの土産物を手に
帰路となりましたが、何事
もなく二日間の研修旅行予
定どおり無事に帰ることが
できましたのは、みゆき観
光バスの運転手、ガイド、
添乗員をはじめ会員の皆様
のご協力、御支援のたまも
のと深く感謝申し上げます。
ありがとうございました。

米原市山東老々連本部役員名簿

役 職	氏 名	住 所	部長・副部長	備考
会長	瀬戸川恒雄	大鹿		
副会長(男)	宮川省三	井之口		
副会長(女)	山本久子	梓河内		
会計	藤田幾代	夫馬		
研修部	細井康行	山室	部長	
	瀬戸川恒雄	大鹿	副部長	
	本部役員全員			
保体部	宮川省三	井之口	部長	
	山本久子	梓河内	副部長	
	本部役員全員			
シルバー部 (本部役員全員)	堀内良隆	村居田	部長	監事
	上野岩根	柏原	副部長	監事
	本部役員全員			
女性部 (女性部全員)	平井由利子	本郷	部長	
	藤田幾代	夫馬	副部長	
事務局	小松博夫	事務所	ボランティアセンター二島莊内	

平成28年度 山東老々連年間事業計画

市老連 4月25日理事会 8月8日理事会 9月1日スポーツ大会説明会 9月27日スポーツ大会 10月27日高齢者研修会 2月16日理事会

山東老クでは、グラウンドゴルフ大会、ワナゲ・ペタンク大会、ゲートボール大会を健康増進と親睦を深める事を目的として開催されました。成績結果は次のとおりです。

○グラウンドゴルフ大会

五月十三日山東グランンドにおいて、二十七チーム百四十三名の皆さんによる熱戦が行われました。

○ワナゲ・ペタンク大会

六月九日グリーンパーク山東のグリーンドーム及び、すばく山東の両会場において、七十一チーム二百四十一名の皆さんによる熱戦が行われました。

☆ワナゲ男子

優勝	本郷Aチーム
優勝	夫馬Bチーム
第三位	大鹿Aチーム
☆ワナゲ女子	準優勝
優勝	梓Bチーム
準優勝	梓Aチーム
第三位	井之口チーム
☆ペタンク男子	優勝
優勝	山室チーム
準優勝	野一色チーム
第三位	池下チーム



☆ペタンク女子
優勝 井之口チーム
準優勝 志賀谷チーム
第三位 池下チーム
○ゲートボール大会
七月八日グリーンパーク山東のグリーンドーム及び、すばらく山東の両会場において、十五チームにより行われました。

山東老ク連スポーツ大会開催

平成8年から先輩達が地域づくりに貢献し、花いっぱいの明るい町をつくり、「いっぱい運動」が、続けて会員間の交流を深めることで、これまで本年でまる20年経過し、地域の公共施設などもございました。その間に多くの携わって頂いたボランティアの会員さんは数知れないと存ります。各種の困難なことも多くあつたことを思いますが乗り越えられたことに、心より敬意を表したいと思います。

本年度は今までの取り組みを検討し、春のみベゴニア・マリーゴールドの栽培に取り組みにことになりました。

種子からの栽培の難しさを反省し完全に成功する稚苗を購入し取り組みました。仮植は五月十二日柏原・東黒田学区部員の方々に参りました。

加頂き実施、プランターへの定植を六月十六日大原学区部員の方々に雨の中実施して頂きました。この間毎灌日本部役員のメンバーで灌水作業を続けてきました。

シルバー青年俱乐部だより

シルバー部長 堀内 良隆

平成8年から先輩達が地域づくりに貢献し、花いっぱいの明るい町をつくり、「いっぱい運動」が、続けて会員間の交流を深めること

数も少なくなりましたが、部員の方々のご協力を頂き感謝しております。

そして定植日の午後プランターを十四単老に配布し、二十三箇所の公共施設に本部役員で配布し、各所で感謝していただきました。残りましたポット苗は販売し、も灌水等に注意して少しでも長く、心の安らぎを得て頂けるよう願います。

実際に取り組み、数こそ少し減りましたが、改めて

今まで続けてこられた先輩の部員の方々の努力に敬服いたしました。

本年度、今後のシルバー青年活動の在り方について役員会等で検討していきます。



老人クラブ会員の皆さまへ
ケガの
老人クラブ傷害保険のご案内
平成25年10月1日改定
(平成25年9月1日以降のお申込みから適用)

総合型			
	3,500円	5,000円	10,000円
ケガをした時の状況	(クラブ活動型) 活動中のケガの場合 死亡保険金 136万円	(24時間型) 活動中意外のケガの場合 85万円 194万円	(24時間型) 活動中のケガの場合 170万円 387万円
補償内容	45万円 45万円 1,000円 通院保険金日額 (1単位につき30日限度)	91万円 — 750円 500円 1,150円	109万円 — 950円 700円 2,000円
後遺障害保険金	45万円 (注1) 45万円	85万円 85万円	170万円 170万円
入院保険金日額 (1単位につき30日限度)	1,750円	2,950円	4,000円 5,900円
通院保険金日額 (1単位につき30日限度)	650円	1,300円 2,000円	2,600円 4,000円

クラブ活動型			
	500円	1,000円	3,000円
ケガをした時の状況	(クラブ活動型) 活動中のケガの場合 死亡保険金 45万円	(24時間型) 活動中のケガの場合 85万円	(24時間型) 活動中のケガの場合 170万円
補償内容	45万円	85万円	170万円
後遺障害保険金	45万円	2,000円	4,000円
入院保険金日額 (1単位につき30日限度)	1,000円	1,300円	2,600円
通院保険金日額 (1単位につき30日限度)	650円	2,000円	4,000円

鮮やかな一輪の朝顔に涼を感じる季節となりました。各地では、熱中症で病院へ搬送されたり、地震、豪雨で大きな被害が出て苦しんでおられます。米原市では幸い災害もなく普段どおりの生活に「ありがたさ」を感じながら、農作物に必要な適度の気温と降雨を願っています。

特に毎年繰り返される熱中症、あらゆる所で対策を講じられていますが、皆無とはいかず同じことの繰り返しです。やはり本人の意識が大事であり、意識の高揚を図るために再度確認したいと思います。

適度な運動、適切な食事、充分な睡眠が基本となります。特に野外での作業時は適度な水分と塩分の補給をおこない、こまめに休息をとり、暑さから身をまもる行動を守る行動をとつて体調管理に努めることです。

自分のいる環境を知り、自分の体を知り、体調に敏感になりながら、この暑い夏を乗り切りましょう。

(研修部)

編
集
後記